

# 内浦地区

## 津波危険マップ

防災地図

凡 例	
7.5m	波打ちぎわでの想定津波高満潮時を想定 (m)
	陸上での津波高2m以上 [木造家屋が流失・大破]
	津波による浸水予測地域
	避難経路
	同標高線塔
	公民館・自治会館

**津波の高さ**  
水深が浅くなると、津波は速度を落とし、その分波高が急激に高くなります。さらに、湾浅の海岸では、段波状になったり、V字型の湾では、波高が急激に高くなったりします。また、湾内で共振して、波高が増幅して高くなることもあります。



**津波の周期**  
津波の周期は、約7～14分（台風時の高潮はせいぜい数10秒）と非常に長く、少しでも開口部があれば、そこから広く浸水し、被害を拡大させることになります。



**津波の波長**  
津波の波長は、約10mと非常に長いので、沖合では津波を感じられないこともあります。水深が200m以上ある海域では、船舶への被害が少ないため、時間的な余裕さえあれば、船舶の沖出しも可能です。



想定津波高や到達時間が記載されている

(津波到達時間 約10分)

避難経路が記載されている

災害学習情報がわかりやすく記載されている

わかりやすいイラストが記載されている

作成概要	サイズ・形態：A3・A4折り5枚もの 整備主体：沼津市、静岡県 外力：東海地震 浸水予測手法：数値シミュレーション 住民参画：17地区でワークショップを各1回開催
------	---